

伊勢型紙 極細の世界

12月17日(木)～令和3年1月25日(月)

日本の伝統美を守り伝える
究極の技の世界

重要無形文化財 伊勢型紙

ISE-KATAGAMI

開館時間/9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日/火曜日・祝日の翌日

年末年始(12月29日～1月3日)

(火曜日が祝日の場合は翌日・祝日の翌日が土・日曜日の場合は開館)

入館料/大人500円(450円)

小・中学生250円(200円)

()内は団体料金

ワークショップ

伊勢型紙の技に挑戦!ミニ色紙を彫ろう

日時 1月9日(土)13時30分～

1月10日(日)10時～

実演会

伊勢型紙の極細の技 実演会

日時 1月9日(土)13時30分～14時30分

1月10日(日)10時～11時



美濃和紙の里会館

主催:美濃市

協力:伊勢型紙技術保存会



ISE-KATAGAMI

伊勢型紙 極細の世界
～受け継がれる伝統の技～

彫形

突彫

道具彫



鏝形

糸入れ

開催にあたって

伊勢型紙は、友禅、小紋などの柄や文様を着物の生地を染める時に用いる道具であり、長い伝統を誇る伊勢国(現・三重県鈴鹿市)の工芸品です。

伊勢型紙の彫刻4技法(突彫、鏝彫、道具彫、彫形)と糸入れ技術は、その芸術性と染織工芸文化史上の価値の高さから、継承を図るべき「わざ」(伝統的工芸技術)として、国の重要無形文化財に指定されています。

我々「伊勢型紙技術保存会」は、「わざ」を高度に体现できる保持団体として国からの認定を受け、伝承者養成講座を通して「わざ」の保存と継承に努めています。

古来より白子では、美濃で生産された良質な和紙を柿液で貼り合わせて型地紙を製造し、彫刻を施すことで伊勢型紙を生産してきました。数百年の間、美濃和紙が伊勢型紙を支え、伊勢型紙が型染を支えてきたのです。

伊勢型紙彫刻の精緻極まる「わざ」を心ゆくまでご堪能ください。

ワークショップ&実演会

■伊勢型紙の技に挑戦!ミニ色紙を彫ろう

内容 伊勢型紙技術保存会の会員の指導により、ミニ色紙を彫ります。

日時 1月9日(土)13時30分～

1月10日(日)10時～

定員 各日18名(小学生以下は保護者同伴)

所要時間 120分程度

参加費 500円(別途入館料が必要)

■伊勢型紙の極細の技 実演会

日時 1月9日(土)13時30分～14時30分

1月10日(日)10時～11時

実演者 伊勢型紙技術保存会

お申込み
要予約
美濃和紙の里会館まで
お電話で(0575-34-8111)

■次回の企画展のお知らせ

令和3年1月28日(木)～3月15日(月)「大判カメラと手漉き和紙との出会い」

紙すき
体験

料金:1回500円

美濃利(33×45cm)

※裏紙なし。美濃利の規格は
28.2cm×40.3cmです。当面の間、予約制で行っております。
人数・時間等をHPでご覧の上、
お電話でご予約ください。伝統の「漉し漉き」により障子紙のような
きれいな和紙を漉きます。
もみじの葉を入れたり、落水紙・もみ紙にも
アレンジでき、自分だけのオリジナル和紙を作ろう。

ご家族お友達と、ご利用ください。

レストラン「花みこし」

ランチ(1,000円)



美濃和紙の里会館

〒501-3788 岐阜県美濃市美生1851-3 TEL.0575-34-8111 FAX.0575-34-8280

http://www.city.mino.gifu.jp/minogami/

開館時間/9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日/火曜日・祝日の翌日・年末年始(12月29日～1月3日)

(火曜日が祝日の場合は翌日・祝日の翌日が土・日曜日の場合は開館)

入館料/大人500円(450円) 小・中学生250円(200円) ()内は団体料金

